



- NEWS RELEASE -



2007年3月19日

株式会社セガ

株式会社角川書店

セガ、角川書店、齋藤孝氏の「三色ボールペン名作塾」を共同展開

齋藤孝氏、セガ、角川書店による一大プロジェクト始動！

株式会社セガ（本社：東京都大田区、代表取締役社長兼 COO：小口久雄、以下セガ）と、株式会社角川書店（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井上伸一郎、以下角川書店）は、明治大学文学部教授であり、「教育学」、「身体論」、「コミュニケーション論」研究で活躍されており、数々のベストセラーを生み出してきた齋藤孝氏の監修によるゲームソフト、および書籍を、今年4月以降、相互展開していくことを決定いたしました。

株式会社角川書店から発売される「三色ボールペン名作塾」は、客観的に「すごく大事」な箇所を赤、「まあ大事」な箇所を青、自分の主観で「面白い」と思った箇所を緑を引きながらテキストを読む、齋藤孝氏の「三色ボールペン術」で名作を読み解く本です。過去に出版された同シリーズ「三色ボールペンで読む日本語」は、単行本17万部、文庫5万部、新書「三色ボールペン情報活用術」は10万部を売り上げ、今なお売れ続ける大好評ロングセラーです。第三弾は、日本人なら誰でも一度は読む名作を、三色ボールペンを使うことでより深く読む「技」を説いています。

株式会社セガから発売される「DSで読む三色ボールペン名作塾」は日本文学を代表する名作を読みながら、齋藤孝氏が提唱する三色ボールペンを使った読書術が楽しく習得できます。実際にニンテンドーDSの画面上で線を引きながらの体感学習が可能であり、齋藤孝氏が実際に引いた線と自分の線を見比べることができたり、解説が読めるなど、名作を読破するのに便利な機能を多数搭載しています。また、本格的な日本語ドリルも収録しており、長く楽しめる内容になっております。

「三色ボールペン名作塾」を題材としたゲームソフト、および書籍を今年4月以降に相互に販売していくにあたり、両社の事業分野における販売チャンネルを相互活用し、ゲームショップや書店などで相互にプロモーション展開を行うなど、ゲームソフトと書籍の枠組みを超えた様々な展開を行ってまいります。

セガ、角川書店は、年齢や性別を問わず多くのゲームプレイヤーや読書家に、日本を代表する名作の文学表現に触れる機会を創出するとともに、「日本語に触れる楽しさ」や「日本語の奥深さ」を感じていただき、知的好奇心を刺激する新しい試みを今後も展開してまいります。

<今後の商品展開予定>

- ・4月 書籍第1弾 単行本 「三色ボールペン名作塾」(株式会社角川書店)
- ・7月 ニンテンドーDS用ソフト「齋藤孝のDSで読む三色ボールペン名作塾」(株式会社セガ)
- ・8月 書籍第2弾 新書 「クイズ 文豪の日本語」(株式会社角川書店)

<商品概要>

●書籍「三色ボールペン名作塾」

発売日：2007年4月

予定価格：1,575円（税込）

内 容：たった一本の三色ボールペンで驚くほど日本語と文学の読み方が変わる。「読む」が「記憶」に直結、画期的な名作の読み解き方を、14作品を使って詳細に解説。芥川龍之介の「羅生門」、中島敦の「山月記」など、名作文学に込められた「意味」がみるみるわかり、ぐんぐん身につく一冊です。

ニンテンドーDS用ソフト「齋藤孝のDSで読む三色ボールペン名作塾」

発売日：2007年7月

予定価格：3,990円（税込）

プレイ人数：1人

内 容：齋藤孝氏の提唱する「三色ボールペン術」を、「走れメロス」（太宰治）、「羅生門」（芥川龍之介）、「山月記」（中島敦）など、齋藤氏が選んだ珠玉の名作を用いて、実践的にトレーニングできます。また、漢字、敬語はもちろん、正しい日本語表現が学べる本格ドリルも収録しています。

セガ公式ホームページ

<http://sega.jp/>

齋藤孝のDSで読む三色ボールペン名作塾ホームページ

<http://meisaku.sega.jp>

角川書店公式ホームページ

<http://www.kadokawa.co.jp/>

三色ボールペン名作塾 ホームページ

<http://www.kadokawa.co.jp/sanshoku/>

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。